



撮影地：北海道芽室町

株式会社 **イセト** presents

NORO Kiichi KURITA Wataru
Photo **野呂 希一** Message **栗田 亘**

2024

冬の「季文字」
銀・凧・滑・新

芭蕉の句に「梅が香にのつと日の出る山路かな」。空気がきりと冷たい、まだ明け方の山道。どこからか野梅の香り。そこへ出し抜けに、真っ赤な朝日のお出ました。元禄7(1694)年に発表され、えらく評判になった。わずか4か月後に51歳で没した俳聖畢生の名句だ。

朝日は、まこと見る見る昇ってくる。撮影した野呂さんは「大平原の彼方に突然現れ、あっという間に明るさを増し、しかし数分後には普通の朝の景色になってしまう。これほど荘厳な時間に没れるのは、早起き極寒に耐えた者だけに与えられた至福」と言う。

「のつと」は芭蕉の造語。「のそつと」でもなく「ぬつと」でもない。晩年の彼が唱えた「軽み」を見事に体現している。弟子たちも軽みを目指したが、遠く及ばなかった。芭蕉に続く巨星は、22歳年若の蕪村であろうか。「菜の花や月は東に日は西に」。ワイドスクリーンの雄大な情景。

2023 12 December

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24 31	25	26	27	28	29	30

2024 1 January

日	月	火	水	木	金	土
	1 元日	2	3	4	5	6
7	8 成人の日	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

2 February

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29		

3 March

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				